



グローバル社会研究科	<p>様々な政治的・文化的背景をもつ人々が共存する国際社会に関わる基本的かつ重要な論点について総合的に学ぶことを目的とする。国家や非国家(国際機関、市民組織、民族集団など)の行為が主体となり国際社会の構造やダイナミクスについて検討し、様々な文化や価値観を持つ個人や集団が交流したり共生したり衝突したりしている身近な地域(ローカル)社会についても考察する。単に社会の実態に関する知識を身につけるだけでなくとどまらず、普遍化(グローバル化)の方向に働く秩序構築の動きをときに批判的に捉え、また社会の動向に違いやられている人々や文化に目を向け、現代世界の直面する諸課題やその解決のための道程を見極める創造的で柔軟な思考力を獲得する。</p>
教育学研究科	<p>人間の成長発達に関する総合的理解を図ることを目的とする。教育学を中心に基礎的知識、理論、考え方を概論で学習後、学校、家庭、地域社会における人間の成長・発達にかかわる諸課題について、各論科目、特殊研究科目の学習を通して理論的、実践的に考察を深めていく。</p>
人文学研究科	<p>文学、歴史学、哲学に関わる人文学の科目を学び、文化の生成と展開を考察する。また、教養教育の一環として、古代から現代に至るまでの人間の知的根拠と営為、科学技術の可能性と問題性を目指していく。こうした学習を踏まえて、直面する様々な実生活の問題に結びつけ、思考力、想像力、判断力、行動力の向上を目指す。そして、真偽、善悪、美醜における普遍的な原理の学問的な追求を通して、人間形成という獨協大学の理念を実現する。</p>
認知・行動科学研究科	<p>心理学、生理学、動作学に関する基礎的知識を各論科目を通して学習し、より発展的内容を各論科目等を通して学習していく。こうした学習を踏まえて、生命活動や身体・精神活動、健康・身体運動活動などにかかわる諸事象について課題を自ら設定し、実験や調査などの実証的手法を用いて検討できる素養を身に磨いていく。また、得られた情報・数値データを幅広い教養を踏まえて多面的・論理的に考察し、自身の見解を表現する能力を身に付けていくことが求められる。</p>
データサイエンス研究科	<p>自然科学的な思考方法や科学技術の論理など、データサイエンスの関連領域を幅広く学び概論的科目の履修をした上で、アルゴリズムやデータベースの基本を学びデータサイエンス全般に渡る基礎能力を養う。また、専門的「データサイエンス特殊研究科目」を通して、社会実装を含めた応用能力を養う。</p>
教職関連科目	<p>教員免許「英語」、「社会」、「地理歴史」または「公民」の取得に必要な教科の指導法を修得し、中等教育での英語教育、社会科教育を実践できるようにする。</p>
授業科目共通	<p>全カリの欄を参照</p>

